

ごあいさつ



会長 志摩 邦雄

日立市青少年育成推進会議は、昭和56年に発足し、今年で44年目を迎えます。その間、多くの自然災害や社会不安を経験し、日本だけではなく世界の在り方も変化してまいりました。現在も変化の真只中であり、時に心が塞がれることもしばしばですが、それでも未来に希望が持てるのは、世界で活躍する若者の姿や、何より私たちの身近な子どもたちの存在です。そして、その成長を信じて一生懸命関わる大人たちがいるからだ強く感じています。私たちの活動もその一環であり、市民の皆様のご支援とご協力を賜りながら推進することができましたこと、心から感謝と敬意を表します。

今年度は、「青少年健全育成のための市民の集い」「薬物乱用防止キャンペーン」「あいさつ・声かけ運動」など多くの事業を実施することができました。そして、例年同様市内小中学校の夏休みの課題の一つとして募集しました「インターネットを利用する時のルールやマナー標語」「家庭の日絵画・ポスター」や「少年の主張・体験文」には、たくさんの方の応募がありました。地域から推薦のあった「善行青少年」と共に、次世代を担う児童・生徒の皆さんの今を知ることができましたこと、心より感謝申し上げます。また、郷土愛の醸成、家族や友人たちとの絆づくりの機会として「ひたち郷土かるた大会」を開催してまいりました。次回は、第20回の節目の開催となりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今後とも、地域や行政・警察機関と連携し、家庭、学校、地域で皆様と共に、青少年健全育成を通じた絆づくりに努力してまいりますので、引き続きのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

日立市の
青少年育成市民運動

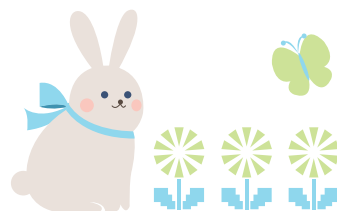
第53号

発行 者/日立市青少年育成推進会議

発行 日/令和7年3月

事務局/日立市民生活環境部女性若者支援課
茨城県日立市幸町1-21-1
日立シビックセンター 6階
TEL 0294(26)0315
FAX 0294(26)0317
E-mail jousei@city.hitachi.lg.jp


未来への前進と対話・交流



『インターネット、SNSを利用する時のルール設定』周知活動

スマートフォンなどインターネットに接続できる機器は、私たちの身の回りに多くあります。調べごとや情報の収集、メッセージなどの連絡手段として、とても重宝しています。その反面、使い過ぎによって起きる弊害もあります。学習時間や睡眠時間を減らしてまで使用する「スマホ依存症」やスマホの使い過ぎによって首・肩こり、眼精疲労、脳疲労等が生じる「スマートフォン症候群」などの症状が発生しているそうです。

近年では、SNS上で犯罪実行役を募集する、いわゆる「闇バイト」が大きな社会問題となっており、青少年が「闇バイト」に応募し、強盗などの犯罪に加担してしまうケースも発生しています。

推進会議では、小学1年生を対象にインターネットを利用する際のルールを家族で考え、記入できる「インターネットを利用する時のわが家のルール」を配布しています。また、中学1年生には、生徒自らが掲げた目標を記入することが出来る「下敷き」を配布しています。どちらにもインターネットやSNSの利用方法などの注意点や、悩みごとなどを抱えた際の相談窓口を記載していますので、安全にスマートフォンなどを利用するための機会として活用してもらいたいです。



下敷き 裏



下敷き 表



チラシ

第19回 ひたち郷土かるた大会



「ひたち郷土かるた大会」は、市の歴史や文化・名所などを題材に制作された「ひたち郷土かるた」を通じて、郷土愛を育むとともに家族や友人などと交流を深めてもらうと、日立市青少年育成推進会議と市内5つのロータリークラブが開催しているもので、令和7年1月11日(土)に第19回目を開催しました。競技は、3人のチーム戦で取り札の数を競い合う対戦形式で、トーナメント戦が行われました。今回参加した14チーム41名は、真剣にかるたを取り合い、優勝を目指して熱戦を繰り広げた結果、「かるた三人衆」チームが優勝を果たしました。

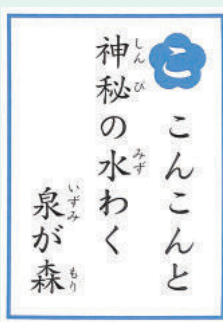
《第19回ひたち郷土かるた大会結果》

順位	チーム名
優勝	かるた三人衆
準優勝	日立しか勝たん
3位	ダグトリオ
3位	リベンジにゃんこ大戦争軍団



かるたの紹介

こ こんにちは 神秘の水わく 泉が森

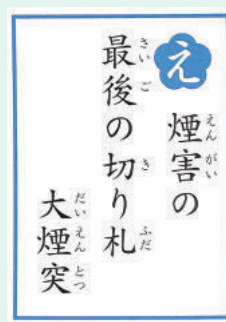


茨城県の史跡に指定されている泉が森は、水木町の泉神社境内に湧き出す泉を中心とした区域で、こんもりと生い茂った常緑樹に包まれています。

奈良時代に編さんされた「常陸国風土記」には、この泉が夏冷たく冬温かであることや、夏の暑い時には涼を求めて多くの人々がここに集い、楽しんだことなどが記されています。

今も昔と変わらずに湧き出ている泉を、いつまでも大切に守りつづけたいものです。

え えんがいの 煙害の 最後の切り札 大煙突



日立鉾山の煙害とは、銅鉾石を製錬するときに大気中に排出される亜硫酸ガスが農作物や樹木に付着して害を与えるもので、操業の拡大とともに被害も広がっていました。

鉾山では補償をする一方で、煙をうすめる施設などを組みましたが効果はあがらず、ついに久原房之介は、当時世界一の、高さ155.7メートルの大煙突の建設を決断したのでした。1914(大正3)年、大煙突の完成によって煙害はしだいに減少していきました。その大煙突も1993(平成5)年2月に倒壊し、現在の姿になっています。

令和6年度

青少年健全育成のための市民の集い

令和7年2月23日(日)、日立シビックセンター音楽ホールにおいて、「青少年健全育成のための市民の集い」を開催しました。

表彰式では、日立市青少年育成推進会議会長表彰として、「善行青少年」、「少年の主張・体験文」、「家庭の日絵画・ポスター」、「インターネットを利用する時のルールやマナー標語」で優秀な成績を収めた児童生徒を、日立市教育委員会教育長表彰として、「学習・文化」、「スポーツ」、「奉仕」の部門で活躍や功績が認められた児童生徒を表彰しました。

表彰式終了後には、「少年の主張・体験文」の小学生の部、中学生の部における最優秀賞受賞者の作文朗読を行い、来場者から盛大な拍手が送られました。

また、アトラクションでは、茨城キリスト教学園中学校なぎなた部による「リズムなぎなた」の演武を楽しみました。

約370名が来場し、児童生徒の功績をたたえました。会場には「家庭の日絵画・ポスター」作品や「インターネットを利用する時のルールやマナー標語」のポスターを展示し、日頃、児童生徒が取り組んでいる活動の成果を発表する良い機会とすることができました。

これからも青少年が健やかに成長できるよう、皆様と協力して様々な事業に取り組んでいきたいと思ひます。



インターネットを利用する時のルールやマナー標語

《小学生の部》

最優秀賞 塙山小学校 6年 須藤 翔太
優秀賞 大みか小学校 5年 黒沢 蓮花
優良賞 大みか小学校 5年 山路理紗子

《中学生の部》

最優秀賞 助川中学校 1年 角田 星空
優秀賞 助川中学校 2年 藤家 涼太
優秀賞 駒王中学校 3年 加藤 諒真
優良賞 助川中学校 2年 浅野 世莉
優良賞 助川中学校 2年 佐藤 優羽

家庭の日絵画・ポスター

《小学生の部》

最優秀賞 久慈小学校 5年 豊田 莉桜
優秀賞 塙山小学校 3年 高瀬いちの
優秀賞 豊浦小学校 4年 鈴木 優斗
優良賞 塙山小学校 3年 西山 大智
優良賞 豊浦小学校 4年 中野 陽詩
優良賞 久慈小学校 2年 三代陽菜乃

《中学生の部》

最優秀賞 駒王中学校 3年 岡部 孝成
優秀賞 駒王中学校 3年 木村 連斗
優秀賞 久慈中学校 3年 杉山 凜恩
優良賞 泉丘中学校 1年 小堀 彩椰
優良賞 泉丘中学校 1年 福本 陽菜
優良賞 久慈中学校 1年 本多 勇輝

少年の主張・体験文

《小学生の部》

最優秀賞 油縄子小学校 6年 太田 結仁
優秀賞 仲町小学校 4年 鈴木 陽太
優秀賞 日高小学校 5年 黒沼 美波
優秀賞 日高小学校 4年 久保田虹空
優良賞 諏訪小学校 6年 今橋 海人
優良賞 諏訪小学校 6年 神谷 明希
優良賞 諏訪小学校 4年 尾崎 結人
優良賞 水木小学校 3年 池田 十葵
優良賞 大沼小学校 5年 寺門 杏
優良賞 大沼小学校 5年 藤巻 玲奈
優良賞 日高小学校 5年 佐藤 結海
優良賞 豊浦小学校 5年 金成 颯真

《中学生の部》

最優秀賞 泉丘中学校 2年 吉川 翔
優秀賞 平沢中学校 2年 生田目紗朱
優秀賞 泉丘中学校 3年 寺門鼓太郎
優秀賞 豊浦中学校 3年 坂東 陽
優良賞 大久保中学校 1年 加藤 椰々
優良賞 泉丘中学校 1年 友寄 敬祐
優良賞 豊浦中学校 3年 吉田 鈴菜

善行青少年表彰

《人助け》

泉丘中学校 2年 秋山 芭乃 鈴木萌百花 玉野 由菜
綿引 遙香

《地域貢献》

茨城県立太田西山高等学校 1年 石井 騎斗

《緊急時貢献》

多賀中学校 3年 小室俊太郎 瀬谷しほん 根本 将吾
十王中学校 1年 阿部 唯花 木村柚子葉

《環境美化》

久慈浜明信館道場

諏訪小学校 3年 高野 唯織
1年 高野 李翔

《環境美化》

かわらご環境守り隊

田尻小学校 2年 篠原 新汰 飛田 鈴々
平沢中学校 3年 小川 玲奈
台原中学校 2年 坏 栞里 井上 優花 佐々木 楽
1年 照沼 奏葉 飛田 碧維
今橋 暖 上田 莉瑚 梶山 結南
金塚 琳香 鴨志田大和 佐藤 翔
佐藤 泰輔 武部 志保 生天目琳咲
三井 蒼介 山口星希虎 山口 真緒
依田 彩花

優秀作品紹介

《小学生の部》

少年の主張・体験文

最優秀賞

ぼくの夢に向かって

油縄子小学校 六年 太田 結仁

ぼくは、算数の学習が得意だし、大好きだ。だから、一年生のころから、学校でとなりの席の人に算数を教えていた。二年生までは、近くの席の人だけ教えていたが、三年生になると先生から、「ミニ先生」をたのまれた。「ミニ先生」になると席を立って問題が難しく困っている人の近くへ行って教えることができる。すると、ぼくが教えた人が感謝の言葉をかけてくれるようになった。そうして、ぼくは、人へ物事を教えるのが好きになって将来なりたい職業が学校の先生になった。ぼくは、どうすれば学校の先生になれるのか、父に聞いてみると、教職課程がある大学や短大で教育実習をして、教員免許を取得し、教員採用試験に合格すればなれると教えてもらった。だからぼくは、大学へ進学するためには学習環境が整っていて大学受験に備えられる中高一貫校に進学したいと思うようになり、塾に通い始めた。

今年の夏休みに塾の合宿があり、ぼくと同じような目標を持つ仲間とせつ々たくまして二日間をやりとげた。受験をする上で、必要な自信と活力を得ることができた。

ぼくの生活の中には、塾にいる時間と家にいる時間の他にもバドミントンをしている時間がある。勉強を長時間やろうと思ったのに、バドミントンの練習が予定に入っていて勉強をする時間が短くなってしまったことがよくある。だが、夏休みの最後の週にバドミントン

の大きな大会があるので、バドミントンをがんばりたいという思いもある。

バドミントンと勉強の両立が難しく、なやんだり、勉強をしてつかれたときに助けてくれるのが母と父だ。塾への送りむかえも、お弁当を作ってくれるのも母と父だ。母と父のおかげで生活が成り立っている。だから、母と父への感謝の気持ちでいっぱいだ。

中高一貫校を受験し、合格するというのがとても難しいことなのは、学校説明会や塾の卒業生の体験談を聞くたびに実感し、不安な気持ちになる。また、テストの点がよくない時や難しい授業や宿題をやらなければいけないと、つらくて投げ出したくなることもある。だが、塾の先生や両親のはげましによってぼくは成長し、何度も乗り越えてきた。

まだ本番までつらいことや大変なことがあると思うけれど、学校の先生になりたいという大きな夢に向かって強い気持ちでがんばっていききたい。



インターネットを利用する時のルールやマナー標語



最優秀賞

「SNS 困ったときは SOS」
塙山小学校 6年 須藤 翔太

家庭の日絵画・ポスター



最優秀賞

「ひいおばあちゃん100才おめでとう」
久慈小学校 5年 豊田 莉桜

優秀作品紹介

《中学生の部》

少年の主張・体験文

最優秀賞

奇跡

泉丘中学校 二年 吉川 翔

「元気に生まれてきてくれてありがとう」

母子手帳に母の字で大きく書かれている言葉だ。今回、その意味が少しわかった気がした。僕が今ここにいることは当たり前ではなく奇跡なんだ。そんなことを今まで思ったことはなかった。

僕は、小学校入学前からピアノを習っている。年に一回ある発表会で弾く曲が、ここ数年なかなか決まらなかった。そんな僕に先生がある曲を聴かせてくれた。とてもきれいなメロディーで、優しいけど力強くずっと聴いていたい、そう思った。すぐに、この曲を弾きたいと先生に言った。曲名は「Baby, God Bless You」家に帰って、辞書で意味を調べた。「赤ちゃん、神さまがあなたにお恵みを与えてくださるように」という意味があるそう。いまいその意味を理解できなかった僕に父が、「一〇一五年に放送された『コウノドリ』のDVDを借りてきてくれた。この曲が、ドラマのメインテーマになっていたのを知っていたからだ。

元氣な赤ちゃんが産まれることが当たり前前と違って僕にとって、ドラマの内容は衝撃的だった。疾患や障害をもつて生まれてくる赤ちゃんもたくさんいること、お腹の中や産まれてすぐに亡くなってしまうこともあること、お母さんが亡くなってしまうこともあること。その後調べてみると、流産の確率は約十五パーセント、赤ちゃんに先天異常がある確率は約三パーセントもあることがわかった。妊娠初期に風疹にかかると、胎児に感染し、赤ちゃんが難聴、白内障、先天性心疾患を特徴とする先天性風疹症候群をもつて生まれてくる可能性が高くなる。第三話でその話を母

と見た後、母が言った。

「お母さんは知っていたよ。でも、知ったのは、お兄ちゃんを産んだ後。風疹の患者さんが増えているから、妊婦さんは気をつけてくださいってニュースをみたから。だから、二人目が欲しいって思った時に、予防接種を受けたんだよ。」

僕が生まれるずっと前から、僕のことを考えてくれていたことを初めて知った。

その後、僕が生まれた頃の話は母がたくさんしてくれた。その中で一番心に残ったのは、兄の話だ。兄がお腹の中にいた時は出血があり、母は不安でいっぱいだったそう。心配性の母は、僕がお腹の中にいるとわかった時、兄に言った。

「お兄ちゃんも重くなったから、抱っこして歩いたら、お腹の赤ちゃん痛いって泣いちゃうかも。」

すると、まだ三歳だった兄は、

「僕、これからは頑張って歩くよ。」

と言うと、本当に母に一度も抱っこしてと言わなかったそう。僕が産まれて数時間後、会いに来てくれた兄が母に言った言葉は、

「ママ、抱っこ。もうお腹に赤ちゃんいないでしょ。」

まだお腹が痛かった母だったが、兄が今まで頑張ってきたことを思い、兄を抱っこしたそう。抱っこされた兄は、ベッドで寝ている僕を見て、

「かわいいね。」

と笑っていたそう。抱っこを僕のためにずっと我慢してくれていたのだ。僕は、生まれる前からずっと、たくさんの人にたくさん愛情をもらっていたことに気づいた。

十月の発表会では、両親、兄、そして支えてくれたたくさんの人に感謝の気持ちが伝わるように弾きたい。たくさん人の人の想いがあつて、僕が今ここに奇跡がある。それを忘れず、聴いてくれる人が、優しく幸せな気持ちになれる、そんなピアノを弾き続けたい。そして、伝え続けたい。「産んでくれてありがとう。」

インターネットを利用する時のルールやマナー標語



最優秀賞

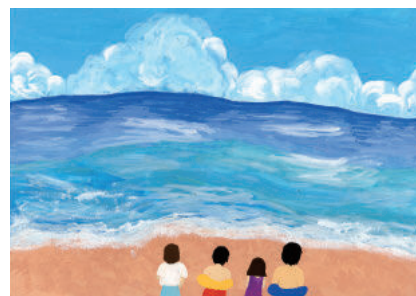
「危険だよ! サイトに潜む黒い影」
助川中学校 1年 角田 星空

家庭の日絵画・ポスター



優秀賞

「仲良し家族の帰路」
久慈中学校 3年 杉山 凜恩



優秀賞

「海」
駒王中学校 3年 木村 連斗

家庭教育部会

各地域で開催している親子教室の事業実施の参考とするため、家庭教育部会の推進員を対象に研修会を実施しました。今回は日立市子どもセンターの職員を講師にお招きし、親子で家の中でできる運動や手遊び歌などを学びました。

また、子育て支援啓発冊子「それでいいよ だいじょうぶ」を母子手帳と共に配布し、子育ての不安や悩みを和らげる取組を行っています。

今後も、子育て世代にとっての身近なテーマを考えながら、親子が明るく過ごせるよう、健全な家庭環境づくりを推進していきます。

研修会の様子



令和6年10月29日(火) 会瀬青少年の家 体育室
内容 親子で家の中でできる運動、手遊び歌など

それでいいよ だいじょうぶ



地域活動部会

地域活動部会では、地域の子どもは地域が育てる「地域親」を推進するため、地域が取り組む野外活動等の支援を行っています。

また、地域の青少年育成活動について情報の共有化を図るため、「地域親」活動事例発表を YouTube 配信し、令和6年12月12日(木)にシビックセンター6階集会室において、意見交換会を行いました。今回は豊浦地区青少年育成協議会、中小路学区コミュニティ推進会、大久保学区コミュニティ推進会、大沼学区コミュニティ推進会がそれぞれ令和5年度に行った事業を発表しました。

豊浦地区青少年育成協議会の活動内容	
事業名	令和1年度
協議会(2023年度)	R5.3.22
親子教室(2023年度)	R5.4~R6.3
ひまわり体験学習(2023年度)	R5.7.9
ひまわり体験学習(2023年度)	R5.7.22~23
協議会(2024年度)	R5.8.5
子どもまつり(2024年度)	R5.8.6
協議会(2024年度)	R5.10.15
協議会(2024年度)	R5.11.4~5
協議会(2024年度)	R5.11.19
協議会(2024年度)	R6.3.20

豊浦地区青少年育成協議会



中小路学区コミュニティ推進会



大久保学区コミュニティ推進会



大沼学区コミュニティ推進会

「親子教室」、「地域親」の活動に参加を希望される方は、お住まいの地域の交流センターへお問合せください。

環境浄化部会

環境浄化部会では、各種イベントで、啓発活動を行っています。

薬物乱用防止 「ダメ。ゼッタイ。」運動

現在、テレビなどのメディアを通じて、覚せい剤や大麻、危険ドラッグといった「薬物」がもたらす事件や犯罪を多く目にします。

薬物が引き起こす身体への悪影響を理解してもらうため、またインターネットを介して興味本位に購入することのないよう、「市民生活安全フェスティバル」や「茨城キリスト教学園文化祭」で、啓発物を配布しながら呼びかけました。



市民生活安全フェスティバル
令和6年9月21日(土)



茨城キリスト教学園文化祭
令和6年11月3日(日)

「青少年の深夜外出制限」 キャンペーン

青少年の深夜外出は、悪い誘惑や犯罪被害にあうなど大変危険なことで、「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」において、青少年の深夜(午後11時から翌日午前4時まで)の外出を制限しています。深夜外出の制限を周知するため、「日立港まつり」、「河原子花火大会」で啓発活動を行いました。



日立港まつり
令和6年7月28日(日)



ひたち河原子花火大会
令和6年8月3日(土)

県北地区青少年育成市町民会議連絡会

県北地区青少年育成市町民会議連絡会は、北茨城市、高萩市、常陸太田市、大子町、日立市で構成され、情報交換会や研修を行い、広域的な青少年育成活動の充実を図るために活動しています。

令和5・6年度は日立市が事務局を任されており、令和6年11月25日(月)に日立市役所の会議室で研修会を開催しました。午前中は一般社団法人常陸 frogs 代表理事の菅原氏からご講演いただき、午後はHi タッチらんど・ハレニコ！を見学しました。

研修会

- ・ 講演
演題 一般社団法人常陸 frogs の活動について
(若者への人材育成について)
講師 一般社団法人常陸 frogs 代表理事 菅原 広豊 氏
- ・ 活動状況報告
- ・ 施設見学 (Hi タッチらんど・ハレニコ！)



日立市青少年育成推進会議

シンボルマーク



未来への前進と対話・交流

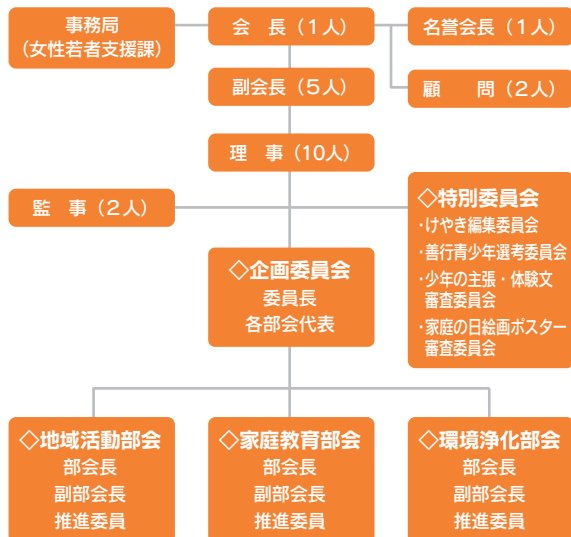
はじめり・・・

・昭和56年に日立市内の青少年育成団体が連携協力して、有害図書自動販売機の撤去運動に成功したことをきっかけに設立しました。

「できることからすぐやろう」が合言葉

・官民一体の構成団体（57団体）を主体として、市民総ぐるみで青少年育成活動及び非行防止運動に取り組んでいます。

組織図



推進委員 196名（令和6年度）延べ人数

構成団体

令和6年度日立市青少年育成推進会議構成団体一覧表

日立市コミュニティ推進協議会	日立地区セーフティ・マイ・タウンチーム
十王地区青少年育成協議会	一般社団法人 日立青年会議所
豊浦地区青少年育成協議会	ボーイスカウト日立地区協議会
日高学区市民自治会	ガールスカウト日立クラブ
田尻学区コミュニティ推進会	日立ロータリークラブ
滑川学区コミュニティ推進会	日立南ロータリークラブ
宮田学区コミュニティ推進会	日立港ロータリークラブ
中里学区コミュニティ推進会	日立北ロータリークラブ
仲町学区コミュニティ推進会	日立中央ロータリークラブ
中小路学区コミュニティ推進会	日立ライオンズクラブ
助川学区コミュニティ推進会	日立中央ライオンズクラブ
会瀬学区コミュニティ推進会	日立校ライオンズクラブ
成沢学区青少年育成推進会	日立きららライオンズクラブ
油縄学区コミュニティ推進会	日立市スポーツ少年団本部
諏訪学区コミュニティ推進会	日立市子ども会育成連合会
大久保学区コミュニティ推進会	日立市青少年相談員連絡協議会
河原子学区青少年育成推進会議	日立市連合民生委員児童委員協議会
塙山学区住みよいまちをつくる会	日立市立小・中学校PTA連合会
金沢学区コミュニティ推進会	日立市学校長会
大沼学区コミュニティ推進会	日立地区学校警察連絡協議会
水木学区コミュニティ推進会	日立市教育研究会生徒指導部（小・中学校）
大みか学区コミュニティ推進会	日立警察署生活安全課
久慈学区コミュニティ推進会	茨城県日立児童相談所
坂下地区青少年健全育成会	日立保健所
日立地区保護司会	日立市子ども施設課
日立市更生保護女性会	日立市健康づくり推進課
日立地区BBS会	日立市教育委員会学務課
日立市人権擁護委員会	日立市教育委員会指導課
茨城県日立地区少年警察ボランティア連絡会	

第3日曜日は 家庭の日です

家庭の日には・・・

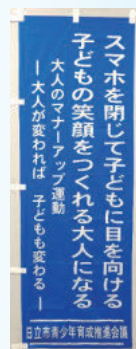
- ◎家族で話し合しましょう！
- ◎家族で食事をしましょう！
- ◎家族で地域との交流を深めましょう！
- ◎家族で文化・スポーツを楽しみましょう！

日立市青少年育成推進会議では、「家庭の日」を推進し、家族みんなの心が通う、明るい家庭づくりに取り組んでいます。



大人のマナーアップ運動

「一大人が変われば、子どもも変わる」推進中



地域の大人や親一人ひとりが、自分自身を省みて青少年の Handbook になるよう心掛ける運動を推進しています。

令和6年度 法人・団体賛助会員

（3月末日現在）

青少年の健全育成活動にご賛同いただき、ありがとうございます。

- ・日立市建設業協会
- ・日製建設協会の会
- ・いばらき印刷(株)
- ・(株)オカベ
- ・日和サービス(株)
- ・深谷木材工業(株)
- ・日立地区交通安全母の会連合会
- ・(公財)茨城県開発公社
- ・茨城県立国民宿舎鶴の岬
- ・宮田学区民生委員児童委員協議会
- ・中小路民児協議会
- ・助川地区民生委員児童委員協議会
- ・多賀北地区民生委員児童委員協議会
- ・多賀中地区民生委員児童委員協議会
- ・南部地区民生委員児童委員協議会
- ・日高地区民生委員児童委員協議会
- ・豊浦地区民生委員児童委員協議会
- ・十王地区民生委員児童委員協議会
- ・ほか（順不同）



安 滑 坪 木 金

川 井 村 丸

（50音順）
加 和 善 と 友
代 子 之 吉 子 世

編集委員